

	男子	女子	合計
1学年	39	61	100
2学年	73	47	121
3学年	61	48	109



校訓「自主」「練磨」「創造」

〔篠栗北中HP (Facebook)〕を公開中!!

<感謝と共生のある学校に向けて>

北中重点目標 『心の挨拶』

○今年もよろしくお願いたします。

令和5年1月10日(火)  
お陰様で無事3学期をスタートすることができました。

今年度も残り3か月を切り、教職員一同、今後も「子どもたちを誰一人取り残さない学校教育」に努めてまいります。

そして、本年度の重点目標「自ら『問い』をもって学び続け、笑顔で地域社会に貢献する生徒の育成」を学校・家庭・地域の方々と連携・協働して達成していきたいと考えております。

第八波の新型コロナウイルス感染状況は予断を許しません。保護者・地域の皆様のご指導の下、子どもたちの「挑戦」できる環境づくりにご協力をよろしくお願いたします。



校長 松本 修

○12月26日(月)・27日(火)

新生徒会役員研修会を実施

12月26日(月)・27日(火) 新生徒会役員研修会を実施しました。研修会の私の挨拶で、今年も「必要とされる」生徒会役員をめざして! ~『どんな心構え・思い』と『何のために』~というテーマで話をしました。

引用した言葉は、マザー・テレサの「この世の中で最大の不幸は? それは、誰からも必要とさ



マザー・テレザ

れないこと」です。

そのためには、目指すべき方向性(目的)は「幸せ(北中生でよかった)」であり、目標(スローガン)は「1年間でできる幸せな状態」を設定することが大切であると話しました。

その後、役員の子供たちは、1年間を見通し、令和5年度の生徒会スローガンを話し合い、演習に取り組みました。

生徒会会員が、「令和5年度の生徒会活動は楽しかった」となるよう、知恵と創造のある挑戦に期待しています。



○R4年の年末の活躍

冬休みに入り、部活動やクラブチームのカップ戦があり、本校の生徒たちが活躍し、勇気をもらいました。

R4年度 カップ戦大会等の結果 <敬称略>	
部活動等	結果
女子ソフトテニス	ソフトテニス連盟主催 ジュニアソフトテニス選手権九州大会 個人：深澤里菜・中村明愛ペア ベスト16 団体：ベスト8
ラグビーフットボール	第28回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会 福岡県代表：優勝 主将：NO5 古澤 将太

○12月25日(日)

ペットボトルキャップをイオンへ届ける

12月25日(日) 保健委員会の取組で、今年、回収したペットボトルキャップを、旧生徒会役員がイオンモール福岡に届けました。

2008年より、イオンでは「ペットボトルキャップで世界の子供たちに笑顔を!!」キャンペーンを始めました。キャップ4kgで1人分のワク

チンに値します。

微力ながら、貧困に苦しむ世界の子供たちの支援活動に参加している子どもたちを誇りに思います。



○1月2日(日)・3日(月) 箱根駅伝

青山学院大学陸上部が総合3位

1月2日(月)・3日(火) 今年の箱根駅伝での青山学院大学陸上部は総合3位で終わりました。

しかし、昨年度活躍した本校32期卒業生 太田蒼生さん(2年生)は往路4区で出場し、駒大と1位争いしながら、1秒差で5区の選手にタスキを繋ぎました。

今年も新春早々、素晴らしい活躍に力をもらいました。



※裏面に続きます。

## 2学期終業式 生徒代表の言葉(抜粋)

1年生代表 3組 内山 蒼斗

二学期、私たちががんばったことは、合唱コンクールです。小学校で合唱をしたことはありましたが、中学校で自分たちが中心となり計画を立て、進めていくことは初めてでした。始めの頃はリーダーもどう進めてよいかも分からず、私語をしている人がいて、練習がうまく進みませんでした。そこで、合唱リーダーが何度も何度も話し合いを重ねました。すると少しずつ協力してくれる人たちが増え、練習最終日には、クラス全員の声がそろい、全校の前で発表できるような完成度になりました。本番当日、練習通りの発表をすることができました。しかし、2年生・3年生の発表を見ると、声量、ハーモニー、気持ち、全てが素晴らしく自分たちとは比較になりませんでした。

私たちは1年後、2年後、この2・3年生のような姿を目指さないといいません。そのためには、集団の力をつける必要があります。そこで頑張ったのが、二学期最後の取組、あいさつ運動です。あいさつ運動では、3日間で一回参加すればよいということになっていましたが、1学年ではできる限り参加することを目標としていました。その結果、1日目60人、2日目67人、3日目68人、最後のボランティアの日は55人が参加することができました。3楽器は次の学年への準備の学期です。頑張っている人やリーダーを行動や態度で応援できるような力を3学期はつけられるように、1年生全員で努力していきたいと思います。



<敬称略>

3年生代表 3組 井本 優太

私が二学期に頑張ったことは3つあります。

一つは合唱コンクールに向けた合唱リーダーをしたことです。最初で最後の合唱コンクールということで、皆悔いを残したくないという思いから、リーダー同士で話し合いお互いの思いをぶつけ合いました。その思いはクラス全体に伝わり、全員が練習に全力で取り組むようになりました。そして迎えた本番、それぞれが出せる全力を出すことで、最高の合唱コンクールを創り上げることができました。これから、合唱コンクールを通して学んだ、リーダーとして人の前に立つときには、周りの人がついていきたいと思えるような声かけをしていきたいと思います。

2つは、ボランティア活動です。二学期は、一学期よりもボランティア活動が多くあったので、なるべくすべてのボランティア活動に参加できるように、努力しました。挨拶運動では、3年生の活動日は全て参加しました。朝から友達と、大きな声で挨拶をすると、その日の一日を気持ちよく過ごすことができました。これらの活動は、目に見えない活動ですが、とてもやりがいがあり、自分のためになる事がたくさんあると思います。今学期のボランティア活動で得た達成感をもとに、三学期でも積極的にボランティア活動に参加していきたいです。

3つは勉強です。二学期になると、受験が迫って来た事もあり、塾の授業を前より積極的に受けるようになりました。また、放課後に学校に残り、学習スペースで、勉強をするようになりました。その結果、学力も上がっていき、学習への意欲も増えてきました。

三学期は、3年生は人生の中で大きな壁とも言える受験に立ち向かわなければなりません。残り少ない時間を、どのように過ごすのかは、自分に足りないものや必要なものを理解し、今後の受験勉強に生かしていきたいです。



2年生代表 1組 吉瀬 悠希

私が二学期にがんばったことは修学旅行です。中学校生活の中でも特に大きな行事である修学旅行を自分が主体となって創り上げたいと思い、実行委員になって事前の取組や当日のまとめ役を行いました。

二学期の始め頃は2分前着席など修学旅行に必要なことがあまりできていませんでした。そこで、事前の取組として、みんなが楽しめるようなコンクールを実施しました。取組を始めて最初の方は呼びかけも少なく、意識も低かったのですが、取組の後半では、呼びかけも増えて意識できている人が多くなりました。

また、事前の取組の一環としてSDGsについても学習しました。SDGsとは、2030年までに達成すべき17の目標のことです。私たちはSDGsの基本的なことを講演会で学んだ後に、各班で模造紙にまとめました。このことで、SDGsをより身近に感じることができました。修学旅行初日もSDGsの多くの目標にあてはまる「緑の大地計画」などの活動をされた医師の中村哲さんについての講演を聞き、自分にできることは積極的にすることが大切だとわかりました。

修学旅行2日目は、長崎で班別自主活動を6時間行いました。班別自主活動の行程は班ごとに話し合って決めましたが、どの班も長崎の歴史や文化が学べる場所に行っていてとても有意義な時間になったと思います。ちなみに、自分たちの班は長崎歴史文化博物館などに行き、長崎と外国とのつながりについて学んできました。

そして、修学旅行の最終日、グリーンランドに行きました。おばけ屋敷に行く人や肉ばかり食べている人、みんな思い思いに楽しんでいて、よい思い出が作れたと思います。

3日間を通して大きな事故もなく、無事に終わったのでよかったです。また、当日、「集合する時間になったよ」などの呼びかけをする人や、買い物をするときにマイバッグを使っている人が多くいました。事前の取組で練習したり学習したりしたことが実践できていて、修学旅行に行ったことで学年として成長できたと思います。これからは、修学旅行で学んだことを生かして生活していきたいです。



二学期を振り返ってみると、二学期は文化発表会などの行事や中間考査、期末考査などの多くのテストがあり、みなさんにとって楽しく、大変な学期となったと思います。

1年生は自分たちだけで作り上げる文化発表会の学級合唱を通して何かを作り上げることの難しさを学んだと思います。今回の合唱発表会の練習を通して成長したと感じる部分をこれからの学校生活でも発揮できるように頑張っていきましょう。

2年生は、修学旅行実行委員や、生徒会役員選挙に立候補して、大きく成長することができた人が多い学期だったと思います。生徒会役員選挙では、17人もの方が生徒会役員に立候補し、学校をよりよくしたいと行動したことに感銘をうけました。新生徒会役員となった8人の人たちが、自分たちがこれからの篠栗北中学校を先頭に立って引っ張っていくんだという自覚をしっかりともちながら学校生活を送ってください。また、修学旅行は実行委員を中心に修学旅行を成功させるために学年全体で協力しながら取り組みを行ってきたと聞きました。次は皆さんが学校のリーダーとなる番です。学年全体で篠栗北中学校をリードしていけるように修学旅行で深めた絆を活かし、リーダーと一緒に頑張っていきましょう。

3年生は、現在それぞれの進路に向かって全力で勉強していると思います。受験は団体戦です。早い人はすぐに受験が訪れます。受験までの期間、学年やクラス、友達などと団結し、自分の未来を切り開くために安心して勉強できる雰囲気作りを頑張っていきましょう。

文化発表会では、1人1人の個性を発揮することができ、見る側もその個性を認め、とても楽しむことができていたので、文化発表会スローガン「努力の上に花が咲く」は達成することができたと思います。これらのことから「能ある鷹も爪を出す」の達成に向けてのサイクルができたと思います。3学期ではこのサイクルをより自然に回すことで、一人一人が成長できるように頑張らしましょう。

最後に、3学期は1年を締めくくり、次の学年へ上がるための準備期間となるととても重要な学期です。1人1人がもうすぐ次の学年だという自覚を持ち、全体でレベルアップできるように頑張らしましょう。

